

次期総合戦略 基本目標・重点プロジェクト策定の考え方

基本構想（将来像・基本方針）
 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市

総合戦略基本目標
 ①子育ての希望がかなう
 ②人がつながり活躍し、暮らしの魅力が高まる住宅都市

【現戦略の基本目標】
 ①安全・安心で良好な住宅地としての
 魅力を高め継承する
 ②若い世代の子育ての希望をかなえる

[強み]
 30歳代以降は幅広い年代で転入超過
 定住意向 81.8%

[弱み]
 20歳代は進学・就職を機に東京へ流出
 移住先としての不安項目の1位は
 「近所づきあい・人間関係」

H31年度行政評価委員会での総合戦略への指摘事項
 ・ 景観まちづくりのビジョン一点から線、そして面への展開
 ・ まちづくりを支える人づくり
 ・ 子育て支援と女性活躍推進による持続可能な地域づくり

市民アンケートで重要かつ満足度が低め
 子育て、防災、商業活性化、交通マナー
 市民ワークショップ・団体インタビューでの意見
 ・ 人々のつながりを作るきっかけづくり
 ・ 世代をこえたコミュニティづくり、世代間交流
 ・ 回遊性を高め、まちの魅力を発信

現総合戦略の方向性は踏襲しつつ、“強み”を活かし
 “弱み”を克服する3つの重点プロジェクトを策定する。

子育て施策
 の充実

地域に適した
 面的な取組

多様な主体の
 活躍推進